

車体のねらい

<高いアイポイントのアップライトポジションと取り回し時の軽快感>

●ライディングポジション

長距離走行から通勤まで、前方を広く遠くまで見通しやすい専用のアップライトポジション。このポジションを基本に、好みや体格に合わせて車載工具を使用してシートレール側ステーの高さを変更することで、高さのアジャストが可能なシート（835 mm、815 mm）を標準装備しました。VFR800F に対して、フロントフォークとリアサスペンションを延長した足長の専用ディメンションとし、段差などを乗り越える際にも安心感のあるロードクリアランス（165 mm）を確保しました。また、見通しやすいアイポイントを確認可能なシート高としながらも、シート前端部のスリム化と、前述のシートアジャストと合わせ足着き性にも配慮しています。

さらに、乗車前・降車後の車両の押し引きなど、日常の使い勝手を考慮した取り回しやすさとともに、様々な環境の道路において車体の抑えやすさにも配慮した 683 mm のワイドなハンドル幅を採用しました。

これらにより、景色を堪能しながらのツーリングから、都市部での日常的なライディングまで幅広く、開放的な気分で走りを楽しめるライディングポジションを作り上げました。

■ライディングポジション

